

改訂日：2023年12月30日

順天堂大学医学部附属順天堂医院乳腺科に通院中の
患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

順天堂大学医学部附属順天堂医院乳腺科では、以下の臨床研究に参加しております。
この研究は研究用に保管された検体を用いて行います。

[研究課題名] 乳癌転移巣における予後予測マーカーの検索

[研究責任者] 清水秀穂(順天堂大学医学部附属順天堂医院 乳腺科)

[当研究参加施設] 順天堂医院

[研究の目的] リンパ節転移巣、遠隔転移巣を対象として解析を行い、新たな予後予測・治療効果予測因子を検討します。

[研究の方法] 2006年から2015年の間に当院で手術を行った患者さんの手術・生検残余検体を用いた免疫染色

[研究実施期間] 2016年8月1日～2025年3月31日

[予定症例数] 200症例

[被験者の保護]

本研究に関係する全ての研究者は、ヘルシンキ宣言(2013年)及び人を対象とする医学系研究に関する倫理指針(2014年12月22日公布)に従って本研究を実施します。

[同意の取得について(観察研究の場合)]

人を対象とする医学系研究に関する倫理指針(2014年12月22日)第12の1(2)イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント(説明と同意)を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。以下、研究の概要を記載しておりますので、本研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

[保人情報の保護]

利用する情報からは、お名前、住所など患者さんを直接同定できる個人情報には削除します。また研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

なお、本臨床研究は2016年7月26日に開催された病院倫理委員会で承認を受けております。上記研究に検体を利用することをご了解いただけない場合やお問い合わせがある場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

順天堂大学医学部附属順天堂医院 乳腺科

03-3813-3111(順天堂医院大代表)

研究担当者 清水秀穂